

第三課 「夜市小吃」

阿妹：歩きつかれたわ。かき氷でもどう？

ナナ：いいわね。

—2人は近くのかき氷屋に入る。

阿妹：マンゴーかき氷、食べたことある？

ナナ：ないけど、でもおいしいんでしょ？以前テレビで見たわ。

—2人はマンゴーかき氷を注文する。

わあ、おいしい。甘くて、ちょっと酸味もあって、舌触りがなめらかね。人気が出るのもわかるわ。

阿酷：ナナの国には、かき氷はあるの？

ナナ：あるけど、あまり見ないわ。たまに食べるだけ。それに普通はシロップだけよ。台湾のかき氷みたいに、いろいろなトッピングはないわ。

ナナ：台湾の夜市って本当に面白いね。食べたり遊んだりだけじゃなくて、買い物もできて。ないものはない、って感じ。

阿妹：そうね。夜市では糸とかはさみも売ってるのよ。でも、やっぱり一番人気は食べ物ね。臭豆腐って食べたことある？食べてみたくない？

ナナ：食べたことないけど、あのおいがちょっと……。そうだ、さっき食べた黒くて硬いものは何だったの？落花生の粉がまぶしてあって、おいしかったけど。

阿妹：あれは「豚血糕（ジューシュエガオ）」って言って、豚の血ともち米を混ぜて作ったものよ。

ナナ：へえ。豚の血であんな食べ物になるのね。

阿妹：気に入った？すごく台湾らしい食べ物の一つなのよ。

ナナ：ええ、確かに独特ね。

阿妹：まだ時間もあるし、もう少しぶらぶらしましょうか。

